

1 会議の名称	令和7年度第1回江別市固定資産評価審査委員会
2 開催日時	令和7年10月7日（火）午前10時00分～
3 開催場所	江別市役所 本庁舎西棟2階 会議室1号
4 議題・報告事項等	・委員長の互選について ・委員長職務代理者の指定について ・報告事項 （1）令和7年度 土地価格等縦覧帳簿 及び 家屋価格等縦覧帳簿の縦覧状況等について （2）固定資産評価審査委員会に対する審査申出状況について
5 出席者名	固定資産評価審査委員会 ： 佐 藤 允 委員 小林 敏 道 委員 長 内 香 委員 事務局長 松 井 謙 祐 事務局書記 澤 田 明 子 江別市総務部長（固定資産評価員） 白 崎 敬 浩 江別市総務部財務室長 柴 田 佳 典 江別市総務部財務室資産税課長 田 中 紀 克 江別市総務部財務室資産税課土地係長 金 澤 由 希
6 会議資料	（資料1）年度別（令和5～令和7年度）の縦覧及び閲覧状況 （資料2）固定資産評価審査委員会に対する審査申出件数の推移

江別市固定資産評価審査委員会議事録

佐藤委員長	それでは、令和7年度第1回江別市固定資産評価審査委員会を開会いたします。 次第の2の(1)、委員長の互選についてですが、江別市固定資産評価審査委員会条例第2条第5項の規定により、委員長の任期は1年となっており、現在の委員長の任期は、令和6年10月13日から本年10月12日までとなっています。 そこで、10月13日からの委員長について、同条例第2条第2項の規定により、委員の中から互選で選出したいと思いますが、どなたがよろしいでしょうか。
小林委員	佐藤委員長に引き続きお願いしたいと思います。
佐藤委員長	佐藤とのご意見がありましたが、よろしいでしょうか。
長内委員	よろしくお願いします。
佐藤委員長	それでは、10月13日からの委員長は私が担当したいと思います。よろしくお願いします。 次に、(2)委員長職務代理者の指定についてですが、江別市固定資産評価審査委員会条例第2条第4項の規定に基づき、10月13日からの職務代理者については、委員長から指名いたします。小林委員にお願いしたいと思います。
小林委員	はい。
佐藤委員長	よろしくお願いします。 続きまして、本日の会議の議事録署名委員については、長内委員にお願いしたいいたします。よろしいでしょうか。
長内委員	はい。
佐藤委員長	それでは、長内委員、よろしくお願いします。 次に、3その他の(1)、報告事項のア、令和7年度土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧状況等について、報告願

江別市固定資産評価審査委員会議事録

田中資産税課長	います。よろしくお願いいたします。 それでは、報告事項ア、令和7年度土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧状況等についてご説明いたします。 資料1をご覧ください。この資料は、縦覧帳簿の縦覧者数と、縦覧期間中の固定資産課税台帳の閲覧者数について、江別市と近隣市の状況を年度別にまとめたものです。 縦覧は、固定資産税の納税者が、市内の土地や家屋の価格等を縦覧帳簿で縦覧して、自己の所有する土地や家屋の評価額と、他の方が所有する評価額を比較することができる制度です。 また、閲覧は、固定資産税の納税義務者が、自己の所有する資産が記載された固定資産課税台帳を見ることができる制度です。 この縦覧・閲覧制度は、関係者に固定資産税の課税標準となる固定資産について知らせ、価格について不服がある場合は、固定資産評価審査委員会に対して審査の申出をする機会を与えようとするものです。 当市における令和7年度の縦覧期間は、4月1日火曜日から第1期の納期限である6月2日月曜日まで、縦覧者は2名、閲覧者は273名となり、昨年度と比較して、縦覧者は3名の減少、閲覧者は24名の減少となっております。 以上です。
佐藤委員長	ただ今報告のありました件について、ご意見やご質問はありませんか。
小林委員	縦覧者はあまり変わらないようですが、閲覧者のところで、令和5年に比べて令和6年、令和7年がそれなりに増えていると思うのですが、これは何か土地の値段との関係はありそうなのでしょうか。
田中資産税課長	江別市内の土地の価格を見ますと、令和6年度まで6年連続で地価が上昇しております。固定資産については3年ごとに評価替えがございまして、前回令和6年度の評価替えではその3年前の令和3年度に比べてかなり固定資産評価額が上がっております。また、例年評価替えの次の年と次の次の年は基本は評価額は基準年度の価格が据え置きになりますので、令和6年度の価格と令和7、8年度の価格が同じとなります。したがって、令和5年度につきましては、令和3年以降江別の土地もかなり上昇してお

江別市固定資産評価審査委員会議事録

	りましたので、価格が上がっていることに対してやはりかなり関心が強まったこと、また、令和6年度は評価替えの年でしたので、評価替えの結果自分の所有する固定資産の価格がどのように上がったのか関心を持たれる方が多くて、令和5、6と増えたと考えています。また、通常、評価替えの年以降はやはり縦覧閲覧に来る方が減少するパターンが多いので、その結果令和7年度については、6年度より若干減ったと考えております。
佐藤委員長	ありがとうございました。 他にございませんか。
各委員	(なし)
佐藤委員長	では次に、イの固定資産評価審査委員会に対する審査申出状況について、報告願います。
松井事務局長	それでは、固定資産評価審査委員会に対する審査申出状況についてご報告いたします。 今年度、当市に対する審査の申出は今のところございませんが、全国の状況につきまして、資料2をご覧ください。 こちらは、一般財団法人 資産評価システム研究センター作成の資料で、3年に1度実施されます評価替え、資料では基準年度と記載されており、直近では令和6年度が該当いたしますが、全国的に基準年度における審査申出件数が多く、それ以外の年度は少ない状況となっております。 報告は、以上でございます。
佐藤委員長	ありがとうございました。 ただ今報告のありました件について、ご意見やご質問はありますか。
長内委員	これは全国の数字とのことですね。全道、道内も数字としては同じような傾向ということでしょうか？
松井事務局長	はい。都道府県別のものは提示しておりませんが、先ほど資産税課長から当市も含めた道内の閲覧等の状況について説明がありましたが、道内における審査の申出件数については、全国的な傾向と同様に3年に1度となっている評価替えの年が多いものと考え

江別市固定資産評価審査委員会議事録

	えております。
佐藤委員長	他にありませんか。
各委員	(なし)
佐藤委員長	次に、(2)のその他ですが、委員の皆さんから何かございませんか。
各委員	(なし)
佐藤委員長	事務局から何かありませんか。
松井事務局長	ございません。
佐藤委員長	他になれば、これをもちまして、本日の江別市固定資産評価審査委員会を閉会いたします。 皆様、お疲れさまでした。
閉会	(終了時刻：午前10時16分)